

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 4日  
住 所 川口市道合262-1  
県内企業等の名称 日本躯体処理株式会社  
代表者役職 氏名 代表取締役 平松賢士

日本躯体処理株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念である「環境に優しいコンクリート構造物の長寿命化を図る材料の普及」から、国民の安全安心を担う公共コンクリート構造物の長寿命化を目指す。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが主体的に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球温暖化抑止の観点から、エネルギー使用量の削減を目指す。また、ITデバイスによりペーパーレス化を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:20,000kwh/年 ②コピー用紙使用量:100,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①20%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②15%削減
社会	全社員のエンゲージメントを向上させるため、人員の増員、適切な人材配置により、残業等の超過労働時間の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 平均超過労働時間:20時間/月	<2030年に向けた指標> 9時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 15時間/月
経済	インフラ整備(コンクリート長寿命化)に関する取り組みとしてRCガーデックス(コンクリート改質材)の使用を増やすことに取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 埼玉県での使用:30件/年	<2030年に向けた指標> 100件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 60件/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。